

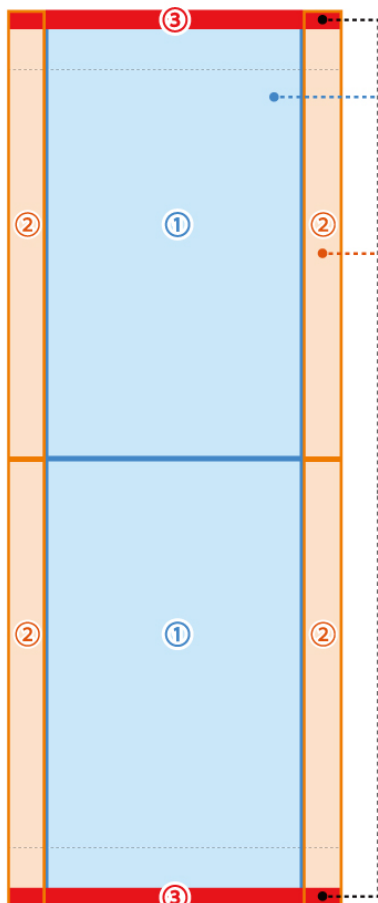
【データ作成前にお読みください】



【データ作成時の注意点】

※ 濃淡の表現（0～100%）も印刷可能です。 例：C 40% など

表面



裏面

①-

**切れたら困るデザインは
こちらの範囲に！**

糊付けの影響を受けずに綺麗に印刷していただけます。
文字を入れる場合は、こちらの範囲がおすすめです。

②



**糊付け範囲となりますので
デザインにはお気を付け下さい。**

糊付け部分となりますので シワなどによって
ムラや文字切れが生じる恐れがございます。

③



**上下 5mm の範囲には
印刷出来かねます。**

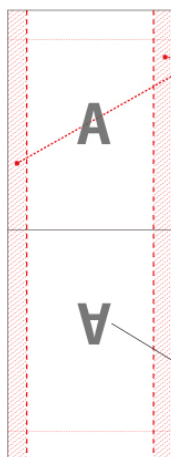
機械の特性上、上下 5mm の範囲には印刷が出来かねます。
ご了承くださいませ。

仕上がり線まで画像、背景色などがある場合は
この範囲まで**スリタシ**(拡大・延ばすこと)
をつけて下さい
※断裁時の若干のズレにより紙の地色がでるのを
防ぐためです

仕上がり線です、この位置で**断裁**されます

この範囲は機械の仕様上
印刷出来かねます。
色をのせないようお願い致します。

【製袋方法イメージ】

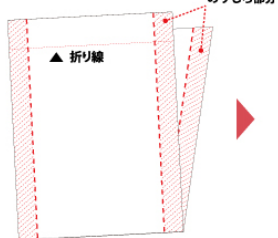


のりしろ部分

A

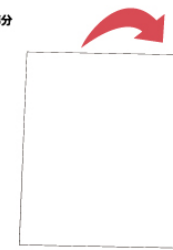
A

デザインの向き（天地）
にお気を付けてください。



のりしろ部分

▲ 折り線



折って使用していただけます。

【データ入稿前の準備】※WORD2007～

弊社テンプレートでデータを作成していただくにあたって、事前に PC の環境設定が必要となります。

下記をご参照いただき、ご確認いただきますようお願いいたします。

テンプレートを表示させる。

Word 画面の左上のツール「ファイル」⇒「オプション」を選択してください。

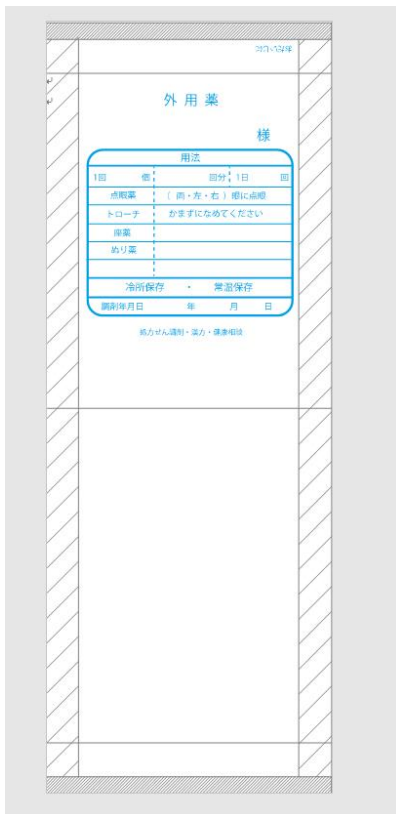
オプション設定より「表示」⇒「隠し文字」のチェックを入れ

「隠し文字を印刷する」のチェックを外してください。



上記設定によりテンプレート印刷範囲の実線が表示され、保存時には実線が消える設定となります。

作成画面



保存時画面

